

第 61 回 副作用研究会

拝啓

時下、会員の皆様には益々御清栄の事と御喜び申し上げます。さて、第 61 回副作用研究会を下記のプログラムで行いたく御案内致します。

御多忙中とは存じますが、多くの方々の御参加を御願い申し上げます。

敬具

記

- 日時：平成 23 年 9 月 10 日(土) 午後 2 時～5 時
- 場所：新潟ユニゾンプラザ 4F 大研修室
- 会費：500 円 学生無料

プログラム

I. 話題提供

司会：新潟薬科大学 高中 紘一郎

皮内反応試験はなぜ無くなったか

Meiji Seika ファルマ(株)薬品関東支店 学術グループ長 北原 規行

II. 症例報告

司会：新潟市民病院 山田 徹

1. アロマシンによると思われた手根管症候群の 1 例

こいがた調剤薬局 市民前 清水 雄介

2. リラゲルチド、メトホルミン併用により、消化器症状を繰り返し脱水症状をきたした外来患者の 1 例

燕労災病院 薬剤部 渡辺 重雄、美濃川 香世子
看護部 大島 貞子 検査部 石黒 健一

3. イレッサによると思われた重症肝障害の1例および腎障害の1例

新潟市民病院 薬剤部 伊藤 敦子、田中裕子

| | | |
|-------|---------------|------------------|
| 当番幹事： | 新潟薬科大学 高中 紘一郎 | 新潟大学医歯学総合病院 外山 聡 |
| | 新潟市民病院 山田 徹 | 燕労災病院 渡辺 重雄 |
| | アイン薬局 井上 幹雄 | |

※本会は新潟薬科大学生涯研修制度に認定されており、研修シール(申請中)が交付されます

共催 副作用研究会 Meiji Seika ファルマ(株)
後援 新潟県薬剤師会